

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年8月21日 事業実施課にて評価を実施
令和5年8月22日 事業実施課にて評価結果を決定

(2) 評価の方法

・現時点では事業実施課による評価のみを実施。
・8～9月頃に事業実施課による評価を外部有識者により再評価。その結果を取りまとめたものを10月頃に市ホームページにて公表する予定。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標どおり達成できた。
単年度に複数の事業を実施したが、それらによって子どもたちが快適に学べる教育環境を実現できたことから、各学校からも好評価を得ている。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

南郷小学校の大規模改造(障害)事業については、エレベーターの増設によって、合理的配慮を必要とする子どもたちが支障なく安全に校内を移動できる教育環境を実現することができた。深野中学校の大規模改造(トイレ)事業では、洋式化・乾式化改修、さらに全フロアへの多目的トイレの設置によって、衛生面でも利便性の面でも教育環境の向上を図ることができた。そして、中学校3校の大規模改造(空調)事業については、昨年度と同様、学校から好評価を得ており(「空調の効きの悪さが解消された」、「未整備のままの一部の特別教室にも空調が付いて助かっている」など)、目標どおり快適に学べる教育環境を実現することができた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針			事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分			
南郷小学校	(4)	07	大規模改造(障害)	校	-	R4.5～R4.11	R4.12.13	
深野中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R4.6.～R5.2	R5.3.10	
深野中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校		R4.6.～R5.2	R5.3.10	
深野中学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校		R4.5～R4.12	R4.11.22	
北条中学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校		R4.5～R4.12	R4.12.1	
谷川中学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校		R4.5～R4.12	R4.12.21	